



身延清稜小だより

令和5年12月22日
身延町立身延清稜小学校
TEL 0556-42-2520
校長 小林 初音

～2学期終了 温かいご協力 ありがとうございます～

81日間の2学期も今日で終了です。例年にない厳しい残暑の中で始まった2学期でした。例年にないと言えば、想定外のインフルエンザの流行に、本校でも学年閉鎖の措置をとるなど感染拡大防止への対応を行いました。そのインフルエンザは、依然として増加傾向にあり、現在、県内には、警報・注意報が出されています。保護者の皆様には、2学期も感染対策を始め様々なご協力をいただきました。そのおかげで、子どもたちは、運動会に始まり、6年生の修学旅行、各学年の校外学習、地域の皆様を講師に迎えた学習等を通して、様々な人との関わりの中で豊かに大きく成長することができました。ご家庭でも2学期やこの1年を振り返り、一人一人の成長をほめていただき、子どもたちの新しい年への希望とやる気につなげていただけたらと願っております。明日から17日間の冬休みに入ります。インフルエンザに加え、14日、山梨県では『新型コロナウイルスの感染拡大注意報』を発令したという報道もありました。どうか、感染対策を心がけながら、充実した冬休みを過ごせますようご家庭でのご指導をよろしくお願いいたします。保護者の皆様、地域の皆様、2学期も本校の教育活動への温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。どうぞ、ご家族の皆様お揃いで、よい年をお迎えください。そして、来年もよろしくお願いいたします。

冬休み:12月23日(土)～1月8日(月) 身延清稜小:TEL 0556-42-2520
【土日・祝日・年末年始12/29～1/3・及び夜間 は 0556-42-2111へ(身延町役場本庁)】

12月7日、今年も、山梨県芸術文化協会より、**～琴の演奏鑑賞会～**
3名の講師の皆様をお迎えし、琴の鑑賞会、体験学習を行いました。まず全校児童で琴の演奏を鑑賞しました。曲目は『六段』『春の海』といった琴の名曲や『となりのトトロ』『ミッキーマウスマーチ』等、子どもたちが聞き慣れた曲、また、身延清稜小の『校歌』も演奏してくださいました。『和』を感じる琴の優雅な音色が体育館いっぱいに響き渡りいつもの体育館が芸術文化ホールのようになりました。

その後、4年生は、琴の演奏体験を行いました。一人ずつ用意された琴に向かい、丁寧に指導していただき、最後には先生の演奏に合わせて『さくら さくら』を合奏することができました。改めて、琴の音色の美しさ、和楽器や日本の文化の素晴らしさを感じることができました。



～読書で心を豊かに ブックウィーク～

毎年10月27日～11月9日の2週間が読書週間とされています。始まりは、1945年の終戦から2年後の1947年で、戦争の傷跡が各地に残っていた当時『読書の力によって平和な文化国家を創ろう』という決意のもとに開催されたそうです。身延清稜小でも、読書週間に合わせて、読み聞かせやふれあい読書、図書集会等の取り組みを行っています。

図書ボランティアの皆さんによる読み聞かせ

今年も、図書ボランティアの皆さんにお越しいただき、読み聞かせをしていただきました。子どもたちは、皆さんの温かいお話や優しい笑顔に引き込まれ、じっと聴き入っていました。一人一人の心に、貴重な温かく優しい『栄養』をいただきました。ありがとうございました。



～1,2年生 望月さん～
『とべ バッタ』



～3,4年生 長田さん～
『きのこ』



～5年生 二宮さん～
『すきっていわなきやだめ?』



～6年生 今村さん～
『ガラスの小びん』



～図書集会～ お話の内容や登場する動物や人物に関する3択クイズを、全校のみんなで楽しみました。



～家の人とふれあい読書～
ご協力ありがとうございました

～あいさつ・声かけ運動～

青少年育成身延町民会議では、『地域の大人が青少年に積極的に声をかけ、関わりをもつことが青少年の健やかな成長につながる』という考えのもと、各校に会の役員さんが来てくださり、登校してくる児童生徒に声をかけ迎えてくださっています。7月に続き、2学期も12月5日にあいさつ運動を行いました。『おはよう!』『元気でね!』と、優しくあいさつや励ましの言葉をかけてくださいました。子どもたちは、記念の『みのワノート』をいただきながら、嬉しそうにあいさつをしていました。



～花いっぱいになあれ!～

静川分館『花いっぱい運動』よりパンジーとビオラを、西嶋地区環境保全事業『花いっぱい推進の会』より葉ボタンをいただきました。寒い中、一生懸命きれいに咲いている花々が、心を和ませてくれます。温かいお心遣いに、心より感謝申し上げます。

